

2024年度 第10回運営委員会議事録

- 日時：2025年2月19日（金） 13：30～15：10
- 場所：環境情報コーナー
- 出席者：赤井、井上、市山、末岡、藤原、豊高、宮村、中尾（枚方市）丸井
- 欠席者：柳谷・
- 議長：赤井 ■議事録作成：事務局
- 配布資料

- ・事務局報告書
- ・環境教育部会2月度定例会報告書
- ・エコフォーラムでのシール張りアンケート結果

■ 議案

1. 報告事項

- ①事務局報告
- ②プロジェクトチーム・部会報告
 - ・地球温暖化対策推進チーム報告
 - ・自然エネルギー部会報告
 - ・環境教育部会報告
 - ・公共交通部会報告

2. 協議事項

- ・エコフォーラム2025の振り返りについて
- ・理事会、総会の日程について
- ・その他

1. 報告事項

① 事務局報告

- ・会員数については表の通り。
- ・その他のところの「支援学校生受入」について下記の補足説明があった。

「2月4日、大阪府村野支援学校の生徒1名を10：00～12：00まで受け入れた。障害の程度、種類によって作業内容は違うので、ある程度考えてはいるが、当日生徒が来た時に最終決定する。今回は、リユース品の洋服のサイズ別仕訳とたたんで収納と言う作業をしてもらった。」
- ・他は報告書参照

② プロジェクトチーム・部会報告

◆地球温暖化防止対策推進チーム報告

- ・昨日（18日）ミーティングを行ったところなので、議事録ができていない。ミーティングの概要は下記の通り。
- ①赤井さんがシール張りアンケートを集計して下さり、その結果の報告があった。エコフォーラムの参加者は意識が高いのか、温暖化についての問いは全員「はい」だった。しかし④の緑の保全については3割強の人が「いいえ」という回答だった。

（出された意見）

- ・④については「思いすらしめない」という結果に愕然とする。

- ・生の声として「里山保全には関心があるが、そのような情報に触れることはほとんどない。情報を積極的に出してほしい」とあるが、枚方市の広報や、団体のチラシ等で情報は発信されている。本人がどれだけ情報をとろうとしているかという事だ。

◆自然エネルギー部会

- ・今月のミーティングは明日（20日）行う。
- ・枚方市「再生可能エネルギースポット」紹介パンフが完成した。
- ・今年度「トレカ」を用いた省エネ意識啓発ツールを考えている。

◆環境教育部会

- ・先日(2月8日(土))に部会ミーティングを開催し、運営委員会の内容と依頼事項を周知した。とりわけ「エコフォーラム2025」を控えて事務局から提供頂いた全体のスケジュールと役割分担について説明し、最終の参加・協力者を確認した。
- ・2025年度事業について、枚方市の「夏休み親子環境講座」について、企画立案し提案していきたい。

⇒枚方市広報への記載時期から逆算して、5月初旬には確定していなければいけない。担当課とのすり合わせもする必要があるので、4月初旬には企画案ができていなければいけない。

- ・あとは報告書通り

◆公共交通部会

- ・2025年度版の「交通タウンマップ」作製中である。
- ・前回報告されたように末岡さんが退任される。
 - ⇒ 今後について井上知事帳から以下の報告があった。
 - ・後継者がいないため、部会は「休眠」となる。
 - ・スタンプラリー等今まで実施してきた事業については、環境ネットワークの事業として担当課と相談しながら取り組んでいく。

2. 協議事項

①エコフォーラム2025の振り返りについて

今回来場者数は：223人

算出基準：(当日チラシ納品枚数(210枚)－当日チラシ残数(58枚))×1.1＋スタッフ(40名)＋市職員(16名)

<出された意見概要>

- ・当日スケジュールや各部署の役割内容等のマニュアルが作られていたので、意思統一しやすかった。
- ・環境ネットのブースについてだが、各種体験コーナーや、シール張り安価エーとのところは、担当者がついてしっかりと対応できていたが、環境ネットワーク会議のPRと会員拡大の取り組みはできていなかった。せっかくの機会なので、しっかりやるべきだ。次回はやろう。
- ・環境ネットの20年の歴史について紹介するのも大事だ。過去があり今があるのだから、この間どのような取り組みをし、どのような成果があったのかを広く知ってもらえればいい。
 - ⇒ 20年の歩みというPPTもできているので、スクリーンに流せばよかった。時間がなく手が回らなかった。申し訳ない。
- ・子供たちの参加が少なかった。 ⇒ PR方法を検討する必要がある。

- ・表彰会場前半の部への出席者と、後半の部への出席者、そして一般の方それぞれが、各ブースを見て回って頂けるような工夫が必要。
 - ⇒ 特に洗濯機の解体ショーは時間を決めて行われるため、多くの人に見てもらえるよう、実施時間の設定をよく検討する必要がある。
- ・来場者の交通の便を考えると、サプリ村野は不便ではある。
 - ⇒ 運営する側としては物品・機材の搬出入の面からサプリ村野でするのが負担が少なくていい。
- ・会場を市駅周辺でというのは、優先的に会場確保をすることができないため難しい。



今回出された意見を踏まえ、次年度もサプリ村野で開催することを確認した。

②理事会・総会の日程について

- ・総会は5月31日、6月1日、7日、8日の3つの候補日から、市長にご出席いただける日で調整してはどうか。
 - ⇒ 今週中に事務局から連絡することとした。
- ・理事会についてはゴールデンウィーク明けに行う予定である。
- ・理事会・総会に向け運営委員会の開催日を決めないといけない。
 - ⇒ 3月は19日(水)、4月は18日(金)に開催。5月はなしとする。
 - 3月の運営委員会は事業報告及び事業計画と決算・予算の案を固める。
 - 4月の運営委員会は理事会に上程する事業報告及び事業計画と決算・予算案の確定と、総会について話し合う。

3. その他

- ・会報誌の原稿の締め切りは3月10日を目途に。事業報告及び事業計画案は3月13日をめどに事務局に提出する事とした。

次回運営委員会：3月19日(水) 13:30~15:00